

## デジタル認証アプリを活用した公的個人認証サービスの導入検討について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup> 半沢 淳一、以下 当行）は、民間金融機関では初めてデジタル庁が提供する「デジタル認証アプリ<sup>1)</sup>」を活用し、公的個人認証サービスを用いた本人確認の導入検討に着手いたします。まずは、当行の非対面口座開設アプリである「スマート口座開設」への導入を優先し、その後、利用範囲の拡大を検討していく予定です。

公的個人認証サービスとは、マイナンバーカードのICチップに搭載された電子証明書を利用して、なりすましや本人確認書類の改ざんを防止し、安全・確実に本人確認を行うことができるサービスです。本サービスの導入により、従来の本人確認方法と比較し本人確認書類や容貌撮影が不要になるだけでなく、電子証明書に記録された情報（氏名、住所、生年月日、等）を活用して、申込内容の一部が入力不要となるため、お手続きをよりスムーズに進めていただくことができます。

### 【公的個人認証サービス導入後のお申し込みの流れ】



本アプリの「スマート口座開設」への連携については2025年度上期を目指しており、当行における他サービスの本人確認業務への導入拡大も検討することで、利用者にとって統一感のある認証体験を可能とする世界を目指してまいります。今後も当行では、デジタルを活用した利便性の高いサービスを提供していくとともに、ご利用シーンに合わせて安心・安全にご利用いただける金融サービスの拡充に、引き続き努めてまいります。

<sup>1)</sup> 「デジタル認証アプリ」は、6月21日にデジタル庁より発表された、マイナンバーカードを使った本人確認を、安全に・簡単にするためのアプリです。行政機関や民間事業者は、デジタル庁が無償で提供するAPI（デジタル認証アプリサービスAPI）を活用することで、マイナンバーカードを使った本人確認を簡単に組み込むことができます。